

T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

ファンドの仕組み

ファンドは、「エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド」および「マネーアカウントマザーファンド」に投資を行うファンド・オブ・ファンズ形式で運用を行います。



円ヘッジ・コース

追加型投信 / 海外 / 債券

基準価額および純資産総額の推移 (設定来: 日次)



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。設定日前日を10,000として指数化しております。

資産配分

エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンドClass A - JPY Hedged Class	95.3%
マネーアカウントマザーファンド	2.1%
現金等	2.5%

設定日：2011年11月22日
 信託期間：2021年11月15日まで
 決算日：毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額

純資産総額

19/10/31	7,641円	19/10/31	12.1億円
----------	--------	----------	--------

期間別騰落率

過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
1.2%	-2.4%	1.0%	3.5%	-2.2%	18.4%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
18年11月	18年12月	19年1月	19年2月	19年3月	19年4月
40円	40円	40円	40円	40円	40円
第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
19年5月	19年6月	19年7月	19年8月	19年9月	19年10月
40円	40円	40円	40円	40円	40円

設定来分配金合計 4,150円

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)
 インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

米ドルブル・コース

追加型投信／海外／債券

基準価額および純資産総額の推移 (設定来:日次)



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。設定日前日を10,000として指数化しております。

設定日：2011年11月22日

信託期間：2021年11月15日まで

決算日：毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額

19/10/31 10,222円

純資産総額

19/10/31 2.6億円

期間別騰落率

過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
2.2%	-1.5%	-0.1%	2.9%	9.3%	81.5%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
18年11月	18年12月	19年1月	19年2月	19年3月	19年4月
50円	50円	50円	50円	50円	50円
第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
19年5月	19年6月	19年7月	19年8月	19年9月	19年10月
50円	50円	50円	50円	50円	50円

設定来分配金合計 7,030円

資産配分

エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンドClass B - USD Bull Class	94.5%
マネーアカウントマザーファンド	1.5%
現金等	4.0%

米ドルベア・コース

追加型投信／海外／債券／特殊型

基準価額および純資産総額の推移 (設定来:日次)



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。設定日前日を10,000として指数化しております。

設定日：2011年11月22日

信託期間：2021年11月15日まで

決算日：毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額

19/10/31 4,133円

純資産総額

19/10/31 0.3億円

期間別騰落率

過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
0.1%	-3.4%	2.2%	3.8%	-13.4%	-27.5%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
18年11月	18年12月	19年1月	19年2月	19年3月	19年4月
30円	30円	30円	30円	30円	30円
第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
19年5月	19年6月	19年7月	19年8月	19年9月	19年10月
30円	30円	30円	30円	30円	30円

設定来分配金合計 3,530円

資産配分

エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンドClass C - USD Bear Class	95.0%
マネーアカウントマザーファンド	2.1%
現金等	3.0%

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdataset.co.jp/>

T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

ユーロブル・コース

追加型投信／海外／債券

基準価額および純資産総額の推移 (設定来:日次)



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。設定日前日を10,000として指数化しております。

設定日：2011年11月22日

信託期間：2021年11月15日まで

決算日：毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額

19/10/31	7,915円
----------	--------

純資産総額

19/10/31	0.1億円
----------	-------

期間別騰落率

過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
3.7%	-2.3%	-1.3%	-1.3%	4.0%	35.3%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
18年11月	18年12月	19年1月	19年2月	19年3月	19年4月
40円	40円	40円	40円	40円	40円
第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
19年5月	19年6月	19年7月	19年8月	19年9月	19年10月
40円	40円	40円	40円	40円	40円

設定来分配金合計 5,750円

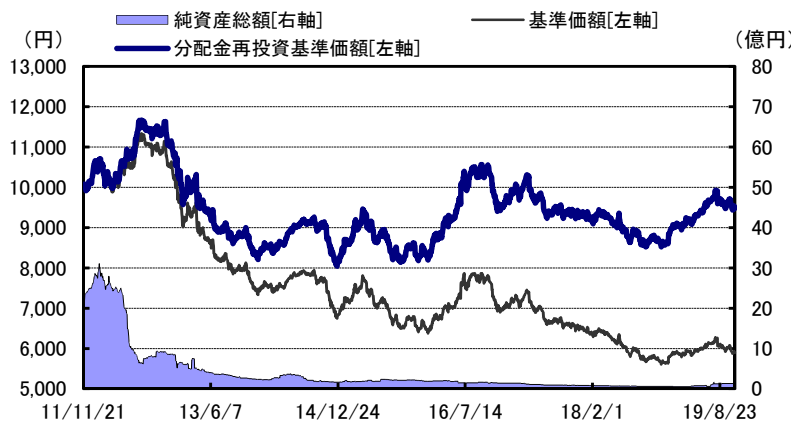
資産配分

エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンドClass D - EUR Bull Class	94.9%
マネーアカウントマザーファンド	2.0%
現金等	3.1%

ユーロベア・コース

追加型投信／海外／債券／特殊型

基準価額および純資産総額の推移 (設定来:日次)



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。設定日前日を10,000として指数化しております。

設定日：2011年11月22日

信託期間：2021年11月15日まで

決算日：毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額

19/10/31	5,899円
----------	--------

純資産総額

19/10/31	1.3億円
----------	-------

期間別騰落率

過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
-1.4%	-2.6%	3.2%	8.5%	-8.3%	-5.2%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
18年11月	18年12月	19年1月	19年2月	19年3月	19年4月
30円	30円	30円	30円	30円	30円
第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
19年5月	19年6月	19年7月	19年8月	19年9月	19年10月
30円	30円	30円	30円	30円	30円

設定来分配金合計 3,530円

資産配分

エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンドClass E - EUR Bear Class	94.3%
マネーアカウントマザーファンド	1.6%
現金等	4.1%

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

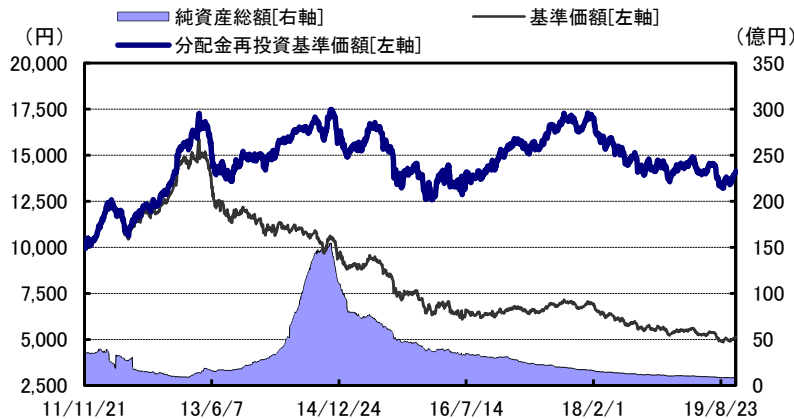
T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

豪ドルブル・コース

追加型投信／海外／債券

基準価額および純資産総額の推移 (設定来:日次)



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。設定日前日を10,000として指数化しております。

設定日：2011年11月22日

信託期間：2021年11月15日まで

決算日：毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額

19/10/31 5,135円

純資産総額

19/10/31 8.3億円

期間別騰落率

過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
3.9%	-1.7%	-2.4%	-0.9%	-1.5%	41.2%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
18年11月	18年12月	19年1月	19年2月	19年3月	19年4月
30円	30円	30円	30円	30円	30円
第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
19年5月	19年6月	19年7月	19年8月	19年9月	19年10月
30円	30円	30円	30円	30円	30円

設定来分配金合計

9,500円

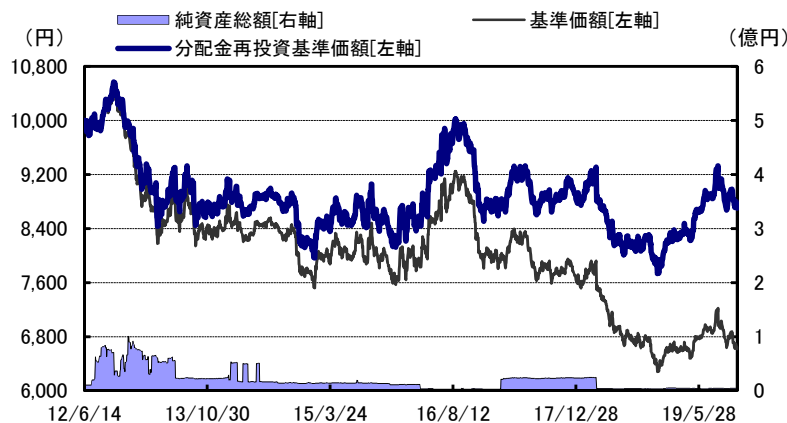
資産配分

エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンドClass G - AUD Bull Class	95.3%
マネーアカウントマザーファンド	2.0%
現金等	2.7%

豪ドルベア・コース

追加型投信／海外／債券／特殊型

基準価額および純資産総額の推移 (設定来:日次)



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。設定日前日を10,000として指数化しております。

設定日：2012年6月15日

信託期間：2021年11月15日まで

決算日：毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額

19/10/31 6,621円

純資産総額

19/10/31 0.04億円

期間別騰落率

過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
-1.6%	-3.6%	4.0%	6.7%	-8.8%	-13.0%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
18年11月	18年12月	19年1月	19年2月	19年3月	19年4月
40円	40円	40円	40円	40円	40円
第81期	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期
19年5月	19年6月	19年7月	19年8月	19年9月	19年10月
40円	40円	40円	40円	40円	40円

設定来分配金合計

2,110円

資産配分

エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンドClass H - AUD Bear Class	94.7%
マネーアカウントマザーファンド	1.6%
現金等	3.7%

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

リアルブル・コース

追加型投信／海外／債券

基準価額および純資産総額の推移 (設定来:日次)



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。設定日前日を10,000として指数化しております。

設定日：2011年11月22日

信託期間：2021年11月15日まで

決算日：毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額

19/10/31 5,617円

純資産総額

19/10/31 4.1億円

期間別騰落率

過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
6.5%	-5.7%	0.3%	-2.3%	0.6%	44.2%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
18年11月	18年12月	19年1月	19年2月	19年3月	19年4月
30円	30円	30円	30円	30円	30円
第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
19年5月	19年6月	19年7月	19年8月	19年9月	19年10月
30円	30円	30円	30円	30円	30円

設定来分配金合計

8,230円

資産配分

エマージングマーケット・ハイールドボンドファンドClass F - BRL Bull Class	96.0%
マネーアカウントマザーファンド	2.0%
現金等	2.1%

インドネシアルピアブル・コース

追加型投信／海外／債券

基準価額および純資産総額の推移 (設定来:日次)



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。設定日前日を10,000として指数化しております。

設定日：2012年6月15日

信託期間：2021年11月15日まで

決算日：毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額

19/10/31 9,036円

純資産総額

19/10/31 0.1億円

期間別騰落率

過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
3.3%	-0.5%	3.7%	17.0%	15.1%	60.5%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
18年11月	18年12月	19年1月	19年2月	19年3月	19年4月
40円	40円	40円	40円	40円	40円
第81期	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期
19年5月	19年6月	19年7月	19年8月	19年9月	19年10月
40円	40円	40円	40円	40円	40円

設定来分配金合計

5,870円

資産配分

エマージングマーケット・ハイールドボンドファンドClass I - IDR Bull Class	96.2%
マネーアカウントマザーファンド	2.1%
現金等	1.7%

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasasset.co.jp/>

投資対象ファンド「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」の運用状況

2019年10月末現在(現地基準)

ポートフォリオ特性値

平均最終利回り	8.44%
平均デュレーション	3.87年
銘柄数	85銘柄
債券組入比率	93.8%
現金・その他	6.2%
合計	100.0%

信用格付別組入比率

信用格付	比率
BBB格以上	1.8%
BB格	45.0%
B格	35.2%
CCC格	7.2%
CC格	1.5%
C格以下	0.8%
無格付	2.4%
現金・その他	6.2%
合計	100.0%

※S&P、ムーディーズ、フィッチ・レーティングスによる信用格付のうち、下位信用格付を採用しております。

業種別組入比率

業種	比率
公益	17.1%
金融	16.3%
通信・メディア・テクノロジー	13.0%
不動産	9.6%
石油・ガス	9.5%
消費財	6.3%
輸送	5.8%
その他の業種	16.4%
現金・その他	6.2%
合計	100.0%

通貨別組入比率

通貨	比率
米ドル	93.8%
現金・その他	6.2%
合計	100.0%

国別組入比率

国	比率
ブラジル	10.1%
トルコ	8.4%
オランダ	8.2%
中国	6.2%
メキシコ	5.5%
ルクセンブルク	5.1%
インド	4.4%
その他の国	45.9%
現金・その他	6.2%
合計	100.0%

組入上位10銘柄

	銘柄名	国	通貨	業種	信用格付	比率
1	AES EL SALVADOR 6.75% 03/28/23	アメリカ	米ドル	公益	B-	3.4%
2	DAR AL-ARKAN S 6.875% 03/21/23	サウジアラビア	米ドル	不動産	B+	2.3%
3	PETROBRAS GLOB 5.093% 01/15/30	ブラジル	米ドル	石油・ガス	BB-	2.2%
4	HTA GROUP LTD 9.125% 03/08/22	モーリシャス	米ドル	通信・メディア・テクノロジー	B	2.1%
5	JSL EUROPE 7.75% 07/26/24	ブラジル	米ドル	輸送	BB-	2.0%
6	TEVA PHARMACEUT 3.15% 10/01/26	イスラエル	米ドル	消費財	BB-	2.0%
7	TURKIYE IS BANKASI 6% 10/24/22	トルコ	米ドル	金融	CCC	1.8%
8	LIQUID TELECOM F 8.5% 07/13/22	イギリス	米ドル	通信・メディア・テクノロジー	B+	1.8%
9	BANCO DO BRASIL (CA V/R /PERP/	ブラジル	米ドル	金融	CCC+	1.8%
10	MV24 CAPITAL B 6.748% 06/01/34	オランダ	米ドル	石油・ガス	BB	1.7%

※変動利付債のクーポンは、現地基準日(の経過利息)における利率です。

当ページは、「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」の運用会社であるJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドおよび保管銀行であるBBH(ブラウン・ブラザーズ・ハリマン)より入手したデータをもとに作成しております。

※各項目の比率は、「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」の純資産総額に対する評価額の比率です。

※ポートフォリオ特性値(平均最終利回り・平均デュレーション)は、債券組入比率で加重平均したものです。

※業種は、JPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドによる分類、国はBloombergから取得したものです。

※現金・その他は、未払金が多い場合、マイナスになることがあります。また、発行体による債務の株式化等により交付された株式ほかを含むことがあります。

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

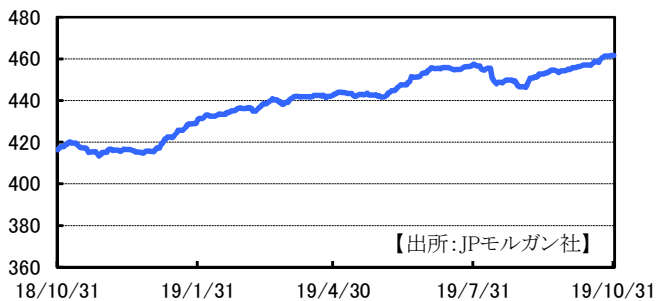
■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

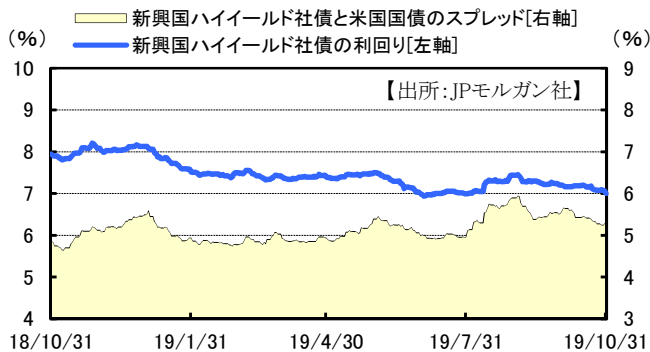
電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

【ご参考資料】

新興国ハイールド社債^{※1}の推移(直近1年)



利回り^{※2}とスプレッド^{※3}の推移(直近1年)

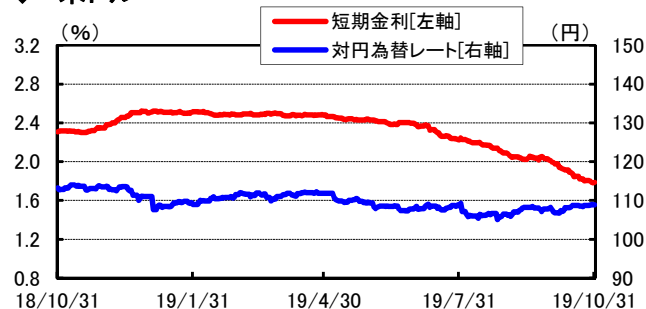


※1 JPモルガンCEMBIブロード・ディバースファイド(Non Investment Grade)
 ※2 JPモルガンCEMBIブロード・ディバースファイド(Non Investment Grade)最終利回り
 ※3 JPモルガンCEMBIブロード・ディバースファイド(Non Investment Grade)ストリップ・スプレッド

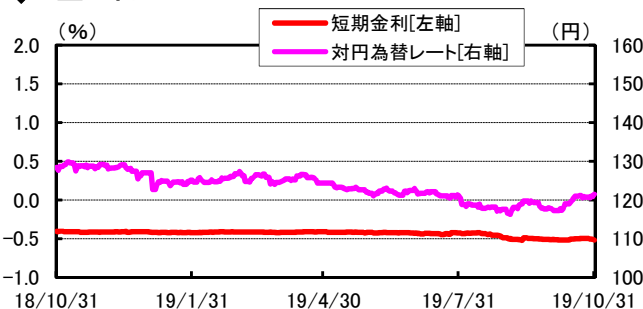
<JPモルガンCEMBIブロード・ディバースファイドについて>
 指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利はJPモルガン社に帰属しております。JPモルガン社は、指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。JPモルガン社は指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

各コース通貨の短期金利および対円為替レートの推移(直近1年)

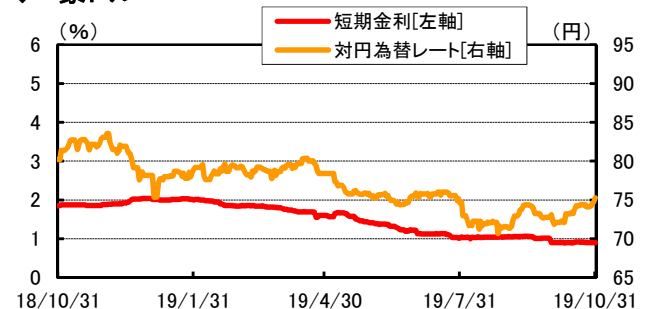
◆ 米ドル



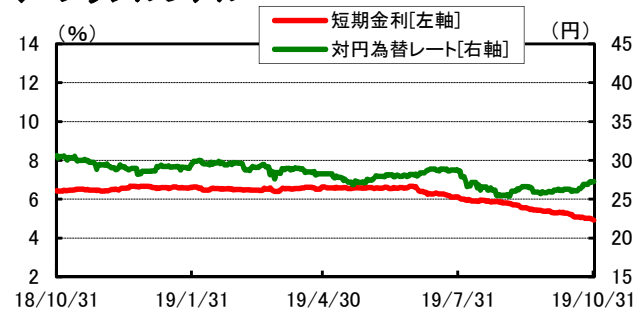
◆ ユーロ



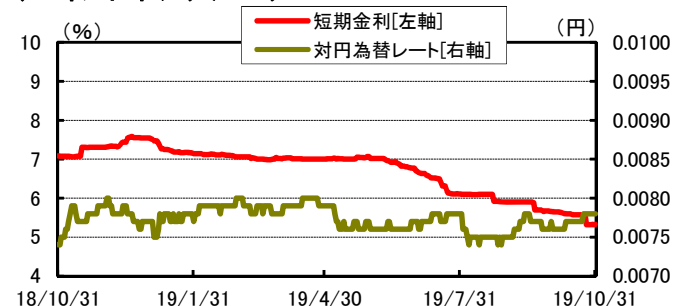
◆ 豪ドル



◆ ブラジルレアル



◆ インドネシアルピア



◆ 想定金利

ブラジルレアル	インドネシアルピア
4.49%	5.11%

*NDF想定金利は、日々の変動が大きいため20日移動平均を使用しています。また、本資料で用いられているNDF想定金利はBloombergが集計・公表している数値であり、ファンドにおける実際のNDF想定金利とは異なる場合があります。

※各通貨の短期金利は以下の通りです。
 米ドル:1ヵ月LIBOR、ユーロ:1ヵ月LIBOR、豪ドル:銀行手形1ヵ月、
 ブラジルレアル:T-Bill 1ヵ月、
 インドネシアルピア:インドネシア・ジャカルタ・インターバンク・オフアード・レート1ヵ月(以上、出所:Bloomberg)
 ※対円為替レートは、以下の公表レート(仲値)です。
 ブラジルレアル:Bloomberg、その他の通貨:三菱UFJ銀行

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)
 インターネットホームページ <https://www.tdasst.co.jp/>

運用コメント

市況概況

10月のエマージング・ハイールド社債市場は、米中貿易協議での部分合意を受け、米国が10月15日に予定していた対中制裁関税の引上げ延期を表明したことや、英国とEU(欧州連合)が離脱の修正案で合意したことなどを背景にリスク回避的な動きが和らいだことなどから、米ドル建てエマージング・ハイールド社債指数(JPモルガンCEMBIブロード・ディバースィファイド(Non Investment Grade))は1.5%の上昇となりました。

運用概況

T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)の各コースは、主に米ドル建てのエマージング・ハイールド社債を主要投資対象とする円建て外国籍投資信託「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」の各シェアクラスを高位に組入れる運用を行いました。

各コースの当月の基準価額(分配金再投資ベース)は、債券運用によるリターンがプラスとなる中、ユーロ、ブラジルレアル、豪ドル、インドネシアルピアが対円で上昇したことから、円ヘッジ・コース、ユーロブル・コース、リアルブル・コース、豪ドルブル・コース、インドネシアルピアブル・コースで上昇し、ユーロベア・コース、豪ドルベア・コースで下落しました。米ドルブル、米ドルベア・コースにつきましては、米ドルが対円で小幅に上昇する中、債券運用によるプラスリターンを主因として、両コースとも上昇しました。

以下は、「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」の運用概況です。

当月の主な投資行動としては、ブラジルのPrumo Participacoes e Investimentos S/A(インフラ)等を購入しました。10月末時点で債券組入比率は93.8%となりました。10月末時点のポートフォリオは、国別ではブラジル、トルコ、オランダの比率が上位となりました。業種別では公益、金融、通信・メディア・テクノロジーの比率が上位となりました。

今後の運用方針

T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)の各コースは、主に米ドル建てのエマージング・ハイールド社債を主要投資対象とする円建て外国投資信託「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」の各シェアクラスに投資し、安定的なインカム収益の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。

以下は、「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」の運用方針です。

世界経済の減速懸念等を背景に各国で金融緩和観測が高まり、先進国債券の利回りが低下していますが、今後もしばらくこの状況が続くことが見込まれます。そのような中、新興国社債市場については、依然として比較的高い利回りを維持していることや良好なファンダメンタルズ等を背景に、引続き当市場への資金流入が見込まれ、今後も堅調な推移が予想されます。但し米国との貿易摩擦が懸念される中国については、他の新興国の情勢と併せて注視していく必要があると考えています。米国経済や米国金利の動向も注視しながら、過度なリスクを取らず、慎重な投資方針を継続していきます。

※文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

※市況概況および「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」については、JPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドより入手したコメントをもとに作成しており、現地月末基準です。

※本資料をご覧くださいにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

安定的なインカム収益の獲得と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。

ファンドの特色



◆ 米ドル建ての新興国ハイイールド社債を実質的な主要投資対象とします。

- 新興国ハイイールド社債の運用は、JPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドが行います。

◆ ファンドは、米ドルの円に対する為替変動リスクを低減させた「円ヘッジ・コース」に加え、相場環境に応じて機動的な投資が可能な8つの通貨コースを合わせた、合計9つのコースから構成されており、各ファンド間でのスイッチングが可能です。

- 円による為替ヘッジ(注1)により為替変動リスクを低減させた「円ヘッジ・コース」に加えて、円安・円高のそれぞれの局面に有効な選択肢を提供できる「米ドル円グループ」「ユーロ円グループ」「豪ドル円グループ」のほか、為替取引(注2)によるプレミアムの獲得が期待できる「高金利通貨グループ」があります。

(注1) ファンドにおける「為替ヘッジ」とは、円買い/米ドル売りを行うことで、実質的な主要投資対象である米ドル建ての新興国ハイイールド社債を円ヘッジすることをいいます。また、それに伴って発生する金利差相当分の損益のことをそれぞれ「為替ヘッジによるコスト」「為替ヘッジによるプレミアム」と呼びます。なお、為替ヘッジにより米ドルの円に対する為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるわけではありません。

(注2) ファンドにおける「為替取引」とは、円ヘッジ(円から見た為替リスクの回避)以外の目的で行う為替運用をいいます。また、それに伴って発生する金利差相当分の損益のことをそれぞれ「為替取引によるコスト」「為替取引によるプレミアム」といいます。なお、高金利通貨グループ以外のコースにおいても為替取引によるコスト/プレミアムは発生します。

◆ 毎月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。

- 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ファンドの収益源となるポイント

ポイント1

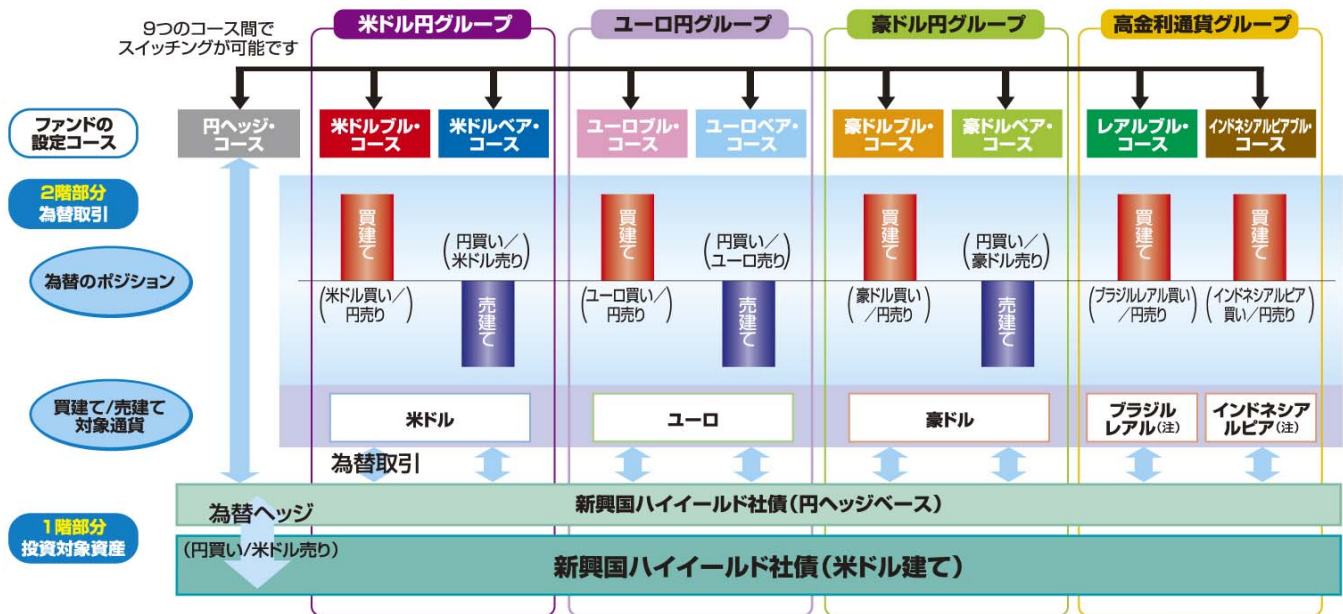
新興国ハイイールド社債への投資

ファンドは、新興国ハイイールド社債を実質的な主要投資対象とします。

- ハイイールド社債とは信用格付会社(スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)、ムーディーズ・インベスターズ・サービス(Moody's)等)によりBB格相当以下の低い信用格付を付与された社債をいいます。一般的に、ハイイールド社債は、投資適格債券(BBB格相当以上)と比較して、債券の元本や利金の支払遅延や債務不履行等のリスクが高い分、金利の上乗せがあり、相対的に高い利回りが期待できます。

ポイント2

為替取引を活用した機動的な運用



(注)ブラジルレアル、インドネシアルピアは、NDF取引で為替取引を行います。

上記は、ファンドの構造をわかりやすく説明するためのイメージ図であり、必ずしも実際の為替ヘッジおよび為替取引を正確に表したものではありません。為替ヘッジと為替取引は、投資効率向上の観点から、各コースにおいてひとつの取引として執行される場合や、これらを相殺して取引を行わない場合があります。

<例>「米ドルブル・コース」の場合、円ヘッジ取引において[円買い/米ドル売り]、為替取引において[米ドル買い/円売り]の逆の取引が発生しますが、両者は相殺されるため、実際の取引は行いません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

投資リスク

基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。
 したがって、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。

ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクは次の通りです。

債券価格変動リスク	債券(公社債)は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。一般に市場金利が上昇した場合や発行体の信用度が低下した場合には債券の価格は下落し、基準価額が値下がりする要因となります。
信用リスク	ファンドが実質的に投資を行う新興国の社債等の信用格付の低い債券については、信用格付の高い債券に比べ価格が大きく下落する可能性や組入債券の元利金の支払遅延および支払不履行等が生じるリスクが高いと想定されます。
カントリーリスク	ファンドが実質的に投資を行う新興国の社債等については、投資対象国の証券取引所や証券市場、会計基準および法制度等が、先進国と異なることがあります。また、政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因による影響を受けて損失を被る可能性があります。
為替変動リスク	<p>■円ヘッジ・コース 投資対象である外国投資信託の組入資産(米ドル建て)について、原則として円買い/米ドル売りの為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、完全にヘッジすることはできませんので、円に対する米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。</p> <p>■米ドルブル・コース 投資対象である外国投資信託の組入資産(米ドル建て)について、原則として為替ヘッジおよび為替取引を行いませんので、円に対する米ドルの為替変動の影響を受けます。</p> <p>■ユーロブル・コース、豪ドルブル・コース、リアルブル・コース、インドネシアルピアブル・コース 投資対象である外国投資信託の組入資産(米ドル建て)について、原則として各対象通貨買い/米ドル売りの為替取引を行いますので、円に対する各対象通貨の為替変動の影響を受けます。なお、米ドルの為替変動の影響も完全に排除することはできませんので、米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。</p> <p>■米ドルベア・コース、ユーロベア・コース、豪ドルベア・コース 投資対象である外国投資信託の組入資産(米ドル建て)について、原則として円買い/米ドル売りの為替ヘッジを行います。ただし、完全にヘッジすることはできませんので、米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。それに加えて、円買い/各対象通貨売りの為替取引を行いますので、円に対する各対象通貨の為替変動の影響を受けます。</p> <p>※米ドルブル・コース以外の各コースで行う為替ヘッジおよび為替取引において、短期金利が低い通貨を買い、高い通貨を売る場合は、その金利差相当分の為替ヘッジによるコストおよび為替取引によるコストがかかることにご留意ください。</p>
流動性リスク	市場規模や取引量が小さい場合や、市場の混乱、取引規制等のために、取引が行えない場合、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされる可能性があります。

※基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

○ 分配金に関する留意点

- ・分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ・分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ・投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

○ 為替取引に関する留意点

ファンドにおける為替取引では、一部の新興国通貨について、直物為替先渡取引(NDF取引)を活用します。NDF取引を用いた為替取引では、通常の為替予約取引と比べ、為替市場、金利市場の影響により、NDFの取引価格から想定される金利(NDF想定金利)が、取引時点における当該通貨の短期金利水準から、大きく乖離する場合があります。その場合、為替取引によるプレミアムの減少や為替取引によるコストの発生により、ファンドのパフォーマンスに影響を与える場合があります。

※NDF(ノン・デリバラブル・フォワード)取引とは

- ・投資対象通貨を用いた受渡を行わず、主に米ドル等による差金決済のみを行う取引をいいます。
- ・新興国通貨等への取引ニーズの高まりと共に、NDF取引が活用されるようになりました。

※本資料をご覧くださいにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
 インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

手続・手数料等

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として販売会社の営業日の午後3時まで、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うために大口の換金申込等には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入、換金およびスイッチングの申込の受付を中止することおよびすでに受付けた申込の受付を取消すことがあります。
信託期間	2021年11月15日まで [各ファンド(豪ドルベア・コース、インドネシアルピアブル・コースを除く)]2011年11月22日設定 [豪ドルベア・コース、インドネシアルピアブル・コース]2012年6月15日設定
繰上償還	各ファンドが投資対象とする外国投資信託が存続しないこととなる場合には、繰上償還されます。また、各ファンドの受益権の総口数が30億口を下回ることとなった場合、その他やむを得ない事情が発生した場合等には、繰上償還となることがあります。
決算日	毎月15日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年12回、毎決算時に収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。販売会社との契約によっては、税引後無手数料で再投資が可能です。
信託金の限度額	各ファンドにつき2,000億円
公 告	委託会社が投資者に対してする公告は、原則として電子公告により行い、委託会社のホームページに掲載します。
運用報告書	3月および9月の決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて知れている受益者に交付します。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用はありません。
申込不可日	下記のいずれかに該当する日には、購入、換金およびスイッチングの申込はできません。 ・ロンドンの銀行または証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行または証券取引所の休業日
スイッチング	各ファンド間で、スイッチングが可能です。スイッチングの際には購入、換金時と同様に費用等がかかりますのでご注意ください。(ただし、円ヘッジ・コースへのスイッチングには手数料はかかりません。)

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用								
購入時手数料	購入価額に、 3.30%(税抜3.0%)を上限 として販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。購入時手数料は、ファンドの商品説明、販売にかかる事務費用等の対価です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。							
信託財産留保額	ありません。							
投資者が信託財産で間接的に負担する費用								
運用管理費用 (信託報酬)	<p>毎日、ファンドの純資産総額に年1.408%(税抜1.28%)の率を乗じて得た額とします。</p> <p>ファンドの運用管理費用(信託報酬)は日々費用計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または償還時にファンドから支払われます。</p> <p>信託報酬＝運用期間中の基準価額×信託報酬率 (年率)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">運用管理費用 (信託報酬)の配分(税抜)</td> <td>委託会社</td> <td>0.45%</td> </tr> <tr> <td>販売会社</td> <td>0.80%</td> </tr> <tr> <td>受託会社</td> <td>0.03%</td> </tr> </table> <p>[運用管理費用(信託報酬)の対価の内容]</p> <p>委託会社：委託した資金の運用等の対価</p> <p>販売会社：購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価</p> <p>受託会社：運用財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価</p>	運用管理費用 (信託報酬)の配分(税抜)	委託会社	0.45%	販売会社	0.80%	受託会社	0.03%
	運用管理費用 (信託報酬)の配分(税抜)		委託会社	0.45%				
			販売会社	0.80%				
受託会社		0.03%						
投資対象とする外国投資信託	外国投資信託の純資産総額に対し、年0.63%程度 外国投資信託の運用報酬は、外国投資信託の運用の対価、運用財産の管理等の対価です。							
実質的な負担	年2.038%(税抜1.91%)程度 ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、受益者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。							
その他の費用・手数料	<ul style="list-style-type: none"> 信託財産にかかる監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。 証券取引に伴う手数料、組入資産の保管に要する費用等は、信託財産中から支弁します。また、組入外国投資信託においても、証券取引・オプション取引等に伴う手数料、その他ファンドの運営に必要な各種費用等がかかります。 <p>これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。</p>							

上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、14ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ファンドの関係法人の概況

[委 託 会 社] ◇ 信託財産の運用指図等を行います。

T&Dアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第357号

加入協会／一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

[受 託 会 社] ◇ 信託財産の保管・管理業務等を行います。

三井住友信託銀行株式会社

(再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)

[販 売 会 社] ◇ 受益権の募集・販売の取扱い、換金(解約)事務、換金代金・収益分配金・償還金の支払い等を行います。

大和証券株式会社

(2019年11月1日現在)

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会／日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ご留意いただきたい事項

- 本資料はT&Dアセットマネジメントが作成した販売用資料です。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また、本資料に掲載されているグラフ、パフォーマンス等の内容は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。本資料に掲載されている意見・見通しは表記時点での当社の判断を反映したものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、株式および公社債等値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 投資信託のご購入時は、各販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。

※本資料に引用した各インデックスの商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また、各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。